



心をこめて精一杯活動実施中

加古川市立

志方東小学校



令和5年度

学校便り 第3号

R5.4.17 発行

## 2023 志方東ブランドマネジメント

学校経営の指針となる令和5年度学校グランドデザインを学校便り2号に掲載しましたが、令和3年度からのキーワード「安心安全」「個別最適化」「協働」、令和4年度に追加したキーワード「ブランド」「プライド」に、新たに今年度「ブライツ」を追加しました。

昨年度は、「GIGAスクール構想における1人1台端末の利活用について、市内推進パイロット校である」という価値を持たせられるよう、積極的にChromebookを活用していった結果、目に見えて成果が得られました。以下、学校評価保護者アンケートより。

- ・志方東小のChromebookの使用頻度は、市内トップではないかと思う。学習での利用はもちろん、提出物を出したり、スライドを作ったり、インターネットで調べたり、多岐にわたり積極的に児童が使えるように機会を与えていただくことができ感謝しています。家庭では、Classroomで連絡を取り合ったり、宿題を自分で決めてChromebookで行ったりしています。
- ・自主的にドリルパークに取り組む等、進んで勉強する力がついたように思います。



- ・使いこなしていて、調べ物など、いろいろ活用できていて、必需品になっていると感じる。

また、「学校」「家庭」「地域」が協働して推進する「心をこめて精一杯活動」についても、

- ・小さな学校ならではの児童、先生、保護者が協力し合って行事の後片付けなどを行っている姿、いいなあと思います。 ・自分達が過ごす学校や、暮らす地域に関われるという意味で良い。
- ・親も子供たちと一緒に協力しながら活動し、心と体も成長するものなので、大変良かったと思います。これからも続けてほしいと思います。
- ・短時間ですが、職員の方々と活動し、少しでもお手伝いできて良かったです。
- ・保護者全員が学校活動に少しでも協力できるので、良い取り組みだと思います。

といったように、ご理解をいただき高評を得ました。これにより、「志方東ブランド」の価値を高めるとともに、「学校」「家庭」「地域」が協働することによっても、子どもたちが母校である志方東小学校を愛し、「志方東プライド」を持てる一助となったと、自負するところです。

今年度はその上に、「ブライツ」を新たなキーワードとして、「社会にある課題を自ら見つけ、解決しようとする力の育成」を目指し、身につけた端末活用能力等を生かして、地域に貢献し、児童自身がいきいきと輝きながら、地域をも輝かせる「光」となるような学校を目指します。地域の中で、未来を生きる子どもたちとともに考えたいというような課題がありましたら、どんどん学校にお寄せください。よろしくお願いたします。

今年度、第1回目の「心をこめて精一杯活動」として、4月29日(土)の授業参観日に、運動会に向けての除草作業を予定しておりますので、ご協力をお願いいたします。

## 2023 志方東ブランドマネジメント

### 志方東ブランド

- ・自然が豊か
- ・地域が温かい
- ・児童は素直で優しく思いやりがある
- ・1人1台端末の利活用について、市内推進パイロット校である。
- ・1年生から6年生まで、発達段階に応じた端末活用能力を身につけている。



- ・社会にある課題を自ら見つけ、解決しようとする児童
- ・端末活用能力等を生かし地域に貢献する児童



「地域の光」となる学校

キーワード「**フライド**」

## 志方東フライド (愛校心)

### 心をこめて精一杯活動 (協働)



#### 家庭 PTA活動

- できるときにできることを
- ・図書室整理
- ・校内除草作業、美化活動
- ・プール掃除
- ・行事後片付け 等

#### 学校

何事にも心をこめて精一杯→  
やりぬく子  
(あいさつ、学習、行事、清掃活動、ユニット交流など)

#### 地域

- ・支援ボランティアの活用
- ・ゲストティーチャーの登用
- ・除草作業、美化活動